

○徳島県こども計画より

計画の推進にあたっては、毎年度、計画に基づく施策の実施状況、成果目標の達成状況、施策の効果の課題等について、とくしまこども未来会議において意見をいただき、点検・評価を実施することとしている。また、その結果を広く県民に公表するとともに、翌年度以降の施策に反映させ、社会経済情勢の変化に対応した実効性のある計画を推進する。

(1) 評価の方法

本計画の点検・評価にあたっては、従来の行政評価に加え、こども・若者自身の意見を反映させる「多面的な評価」を実施する。

①県による進捗管理（定量的・客観的評価）

K P I の進捗状況、施策等の実施状況、今後の取組方針等を取りまとめる。

②当事者（こども・若者）による評価

（定性的・主観的評価）

施策の受け手であるこども・若者の「実感」や「意見」を聴取する。

③有識者による総合評価（外部評価）

①のK P I 進捗状況等および②の当事者の声を取りまとめ、とくしまこども未来会議へ報告。委員より専門的見地からの意見・提言をいただく。

(2) スケジュール

4月～8月：K P I 進捗状況等とりまとめ、こども・若者への意見聴取
～9月：「とくしまこども未来会議」の開催